

協定書を取り交わした木賊町長と大橋支店長



町と NTT 東日本福島支店が協定 災害時の相互連携強化

町と NTT 東日本福島支店との災害時等における相互協力に関する基本協定締結式が 2 月 18 日(木)に行われ、木賊正男町長と NTT 東日本福島支店の大橋真孝支店長とが協定書を取り交わしました。

これは、大規模な災害時の通信障害発生時の復旧活動の連携、災害対策本部、避難所等での情報伝達の円滑化などの支援について相互に協力するものです。

七宝焼きキーホルダー作りを楽しむ参加者



令和 7 年度家庭教育学級 父母の交流深め合う

親子活動を行うことで父母の家庭での役割を見直し、親子及び保護者同士の交流を深めることを目的としている家庭教育学級が 2 月 15 日(日)、町公民館で開催され、親子約 30 名が参加しました。

参加者は、親子で七宝焼きのキーホルダー作りに挑戦した後、地域コーディネーターの宗形千賀子さん、寺島禎子さんから町学校応援団の活動報告を受けました。

元自衛官・正木有吉さん 瑞宝双光章受章を報告

警察官や自衛官など危険性が高い業務に従事した元公務員を対象とする「第 45 回危険業務従事者叙勲」で瑞宝双光章を受章した正木有吉さん（本町在住）が町役場を訪れ、木賊正男町長に受章を報告しました。

正木さんは、昭和 57 年に陸上自衛隊に入隊してから約 35 年にわたり、通信や自衛官の募集など幅広い業務で地域と深く関わり、尽力しました。



瑞宝双光章受章を報告した正木さん（左）

男の料理教室 健康祈願の恵方巻作り

町健康福祉センターで 2 月 3 日(火)、「男の料理教室」が開催されました。この教室は、町内在住、町内通勤の 60 歳以上の男性が参加対象で、今回は 10 名が参加しました。

参加者は、レシピを参考にしながらグループごとに協力し合い、具材からひとつずつ丁寧に調理し、恵方巻を作り上げました。



グループごとに恵方巻づくりに取り組む参加者

町農業委員・町農地利用最適化推進委員を募集します

農業委員会は、地域農業の任期満了に伴い、新たな農業委員と推進委員を募集します。詳しくは町ホームページでご確認ください。

- 主な仕事
 - ・農地などの権利移動の許可、農地転用などの現地調査・審議や意見の決定
 - ・担い手への農地の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進などに伴う現地調査・指導やパトロール
 - ・農地中間管理事業に係る農地所有者の意向把握、地元の話し合いへの参加
 - ・農業者からの相談対応と助言指導

●募集人数 【農業委員】 9 人 【推進委員】 13 人 ●任期 令和 8 年 7 月 20 日～令和 11 年 7 月 19 日

●報酬

【農業委員】 年額 190,000 円＋農地利用の最適化活動実績による上乗せ給

【推進委員】 年額 160,000 円＋農地利用の最適化活動実績による上乗せ給

●応募・推薦資格

農業に関する熱意と識見があり、農地利用の最適化に関する職務や農業委員会が所掌する職務を適切に行うことができる方

●応募・推薦方法

【農業委員】 ・一般推薦（農業者 2 人以上の推薦）・法人、団体の推薦・個人による応募

【推進委員】 ・一般推薦（農業者 2 人以上の推薦）・法人、団体の推薦・個人による応募

●必要書類提出方法

推薦・募集案内及び応募用紙は、農業委員会事務局に備え付けてあります。また、町ホームページからもダウンロードできます。

●募集期間 3 月 27 日(金)まで



●問い合わせ先 町農業委員会 ☎ 62-2146

文化財防火デーに合わせ 町内の防火査察を実施

町は、文化財防火デーに合わせて 1 月 26 日(月)、須賀川消防署鏡石分署員の立ち合いのもと、町内のお寺や神社などの防火査察を行いました。

これは、文化財の保護と防火対策の強化を目的に行っており、今年も地域の皆様のご協力のもと、熊野神社（笠石）、八幡神社（仁井田）、西光寺（鏡沼）の防火査察を実施しました。



防火設備を点検する鏡石分署員（熊野神社）

地球温暖化防止対策事業講演会 温暖化への備え学ぶ

地球温暖化防止対策事業講演会が 1 月 30 日(金)、町健康福祉センターで山田真実さん（気象予報士・防災士）を講師に迎え、「ここまできた地球温暖化私たちにできること」をテーマに行われました。

参加者は、地球温暖化が進む仕組みや異常気象について理解を深め、気候変動による影響への備えと温暖化を抑えるために日常でできる取り組みを学びました。



地球温暖化対策について学ぶ受講者